

愛西市男女共同参画推進懇話会 会議録

会 議 名	令和6年度 第3回 愛西市男女共同参画推進懇話会
開 催 日 時	令和7年2月3日（月）午後1時54分から午後3時30分まで
開 催 場 所	愛西市役所北館 2階 会議室2-1・2-2
出 席 者	委員9名 日置雅子委員、若山壽雄委員、山田彰子委員、竹内明彦委員、 水野将旭委員、福岡麻里委員、品川倫子委員、岡本芳久委員、 山田久仁子委員 説明のために出席した者（市民協働課職員）3名
欠 席 者	0名
協 議 事 項 等	●協議事項 1 令和6年度の実績報告について 2 令和7年度の取り組みについて 3 愛西市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度について 4 その他
公開／非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0人
会 議 資 料	懇話会 次第懇話会 次第 資料1 令和6年度の実績報告 資料2 ウィルあいち情報ライブラリー啓発パネル（掲載省略） 資料3 サテライトセミナーアンケート集計結果 資料4 デジタル人材育成講座アンケート集計結果 資料5 令和7年度の取り組みについて 資料6 制度に係る愛西市の行政サービスについて
審 議 経 過	別紙のとおり

審 議 経 過

発言者	内容（概要）
市民協働課長	この会議については、「愛西市審議会等の会議公開に関する要綱」に基づき、「愛西市男女共同参画推進懇話会 会議運営要領」を定め、公開とします。なお、本日の傍聴希望者はございませんでした。
会長 市民協働課長	それでは、開会にあたり、会長の日置様よりごあいさつをいただきます。 〈会長あいさつ〉 続きまして、本日の会議資料の確認をさせていただきます。 〈資料の確認〉 ここからは会長の進行でお願いします。
会長	1 令和6年度の実績報告について 続きまして、次第1「令和6年度の実績報告について」を議題とします。
事務局 会長	事務局、説明願います。 〈資料1～4を利用して説明〉 ただいま、事務局から令和6年度の実績報告について報告がありましたが、何かご質問などがありますでしょうか。
委員意見 事務局 委員意見	○デジタル人材育成講座 ・参加者10名は少ないのではないかと。 →1人1人の参加者をフォローしながら講座を進めるため、10名とした。 ・実際に何人申込があったか、先着で締め切ると潜在的な希望者が分からない。
委員意見	・機会があればこのような講座に出かけたい人はいるのでは。
委員意見	○サテライトセミナーアンケート結果 ・資料3のアンケート集計について、年代別に関心度を分析するなど、工夫がしてあるとよい（マトリクス）
委員意見	○デジタル人材育成講座アンケート集計結果 ・「更に深く学習したい講座内容は、どの分野ですか（複数可）」の項目は焦点を絞って聞いた方がよい。「一番やりたいことはなんですか」等の優先順位をつける
委員意見	・難易度について、10人中7人が「難しかった」「やや難しかった」と回答している割に、10人が「大いに役立つと思う」「多少は役立つと思う」と回答しており、データがちぐはぐしている。
会長意見	・「難しかった」が最も多いと問題だが、「やや難しい」のは当然かと思う。アンケート結果からは、一応成功だったのでは。
事務局 委員意見	→アンケートの記述欄について、楽しかったという声は多かった ・講座に行けば皆で受講しているので自分もやりたい、という意識が出てくる。場所を広げる、講師を増やすなど少しずつ拡大していただければ。自分の技能に繋がれば活躍の場も広がると思う。
委員意見 事務局 会長意見	・就職につながったか、追跡調査はするのか。 →追跡調査は行う。 ・再就職につながるとよい。再就職するにしても今は単純労働ではなくデジタル、ITの力が必要になっている。
	○サテライトセミナーについて

会長意見	・最近ASTAの講演を聞く機会があった。LGBTQの本人から話を聞くとつらさや大変さが分かる。
会長	2 令和7年度の取り組みについて 続きまして、次第2「令和7年度の取り組み」を議題とします。事務局、説明願います。
事務局	〈資料5を利用して説明〉
会長	ただいま、事務局から令和7年度の取り組みについて報告がありましたが、何かご質問などがありますでしょうか。
委員意見	・令和7年度のテーマについて、「性の多様性の理解促進」としながら、取組は市職員向け研修だけである。他の内容をみるとどちらかといえば令和6年度テーマの「女性の活躍促進」に沿った取り組みのように思える。昨年度との関連性はあるのか。
事務局	→パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度が始まるので、このテーマとした。男女共同の推進として、女性活躍促進にも引き続き取り組んでいく。
委員意見	・ママジョブあいち出張相談について、ハローワークと連携しないのか。相談して改めてハローワークに行くのは二度手間では。子育て中の方は忙しいはず。
事務局	→ママジョブあいち出張相談では仕事のあっせんはしないと聞いている。
委員意見	○デジタル人材育成講座 ・講座について、時期を早める、開催時期を分散させる、1回は早めにやっておく等すると次の戦略を立てやすいと思う。
委員意見	・5年先までメニューを決めておかないと枯渇する。
委員意見	・申込受付について、申込期間を1週間設けて抽選にすれば、全体の希望者の数を把握できる。
委員意見	・毎年同じ方から応募があると、中身が同じだといけない。
委員意見	・初・中・上級を年度ごとに行うのも難しい。お金があれば単年度で初級中級ができるが。
委員意見	・市役所が行うので広く浅く行うことになるのでは。
委員意見	・入口を作ることに意味がある。講座のみで就職できたら全ての人が就職している。講座をきっかけに「パソコンも楽しい」自分で勉強しよう、という気持ちになってもらえればよい。そう考えると、同じ方より別の方が参加した方がよい。
委員意見	・子育て女性を対象に、女性の雇用を考えている会社をお願いしてセミナーなどをやるようなことはどうか。
委員意見	・女性を雇用したい企業が市を使ってマッチングするようなことも一つの方法とどうかと思う。
委員意見	・ハローワークを中間に挟むのではなく、雇用する企業と直接やりとりできるようなもの。
委員意見	○広報での啓発について ・紙面に限りがあり毎月掲載せられないとのことだが、紙面は必要に応じて増減してもよいのでは。コストはかかるが、コストが回収できる方法、裏面（広告）を増やす、収入を増やすなど考えればよい。
委員意見	・QRコードを掲載すれば、スペースを広げられる
	○デジタル人材育成講座に関連して

委員意見	・スマートフォンの操作は、携帯の会社が無料で行ってくれた（LINEの使い方講座）。
事務局	→令和6年度は参加対象をパソコンを持参できる人とした（なければ有料貸出）。令和7年度はパソコンだけでなく、スマートフォンかタブレットの方も参加可能にならないか考えている。
委員意見	・もともとの目的が、就職に結びつけることである。
委員意見	・パソコンを持っている人は、パソコンをある程度できる人。何十万を支払いパソコンを購入しているため。
委員意見	・自分は情報処理をやっており、専門学校で学んだ
委員意見	・企業によって、特定のツール使い、同じことを繰り返している。使い方はそのとき教わるはず。パソコンに苦手意識を持たないように、面接で「仕事でパソコン使えますか」と問われた際「大丈夫」と答えられるようになればよい。
委員意見	・自分はパソコンはできない。若いうちからやっていくとよいかと思う。
委員意見	・参加人数10人は適切なのかという問題になってくる。
委員意見	・講座受講後、就職や会社での業務に役立った等の声があれば、掲載して、事業を紹介するのも良い。
委員意見	・ママジョブあいちの無料相談も、相談した方が就職につながったなど情報だけもらえれば、こういった方もいることを掲載できる。
会長意見	・広報紙は限りがあるが、Webはある程度作成できる
委員意見	・デジタル人材育成について、事務ならワードやエクセルかと思っていた。求人票によく「簡単なパソコン操作ができる方」と載っている。
事務局	→この内容の経緯は、WebデザインやWeb広告、インスタグラム、YouTube等を作成できる人材が今の企業には必要なのではないかという視点から、表計算ではなくWebデザインの内容となった。
委員意見	・追跡調査では、講座受講前の状況、技能などを聞き方に工夫が必要
会長	3 愛西市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度について 続きまして、次第3「愛西市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」を議題とします。事務局、説明願います。
事務局	〈資料6～7を利用して説明〉
会長	ただいま、事務局から令和6年度の取り組みについて報告がありましたが、何かご質問などがありますでしょうか。
委員意見	・明文化されるのか
事務局	→市Webページに掲載する
会長意見	・他の市でも独自制度を作ることになった市町村は多い。制度について、実際に動き出してからご意見を伺う。
委員意見	○1年を振り返って
委員意見	・パートナーシップ制度など勉強になった
委員意見	・会議の進行でお願いがあるが、資料と説明が合致しない。合致したらもっと議論も弾むと思う。
委員意見	・パートナーシップ制度は、内容等決まった段階で懇話会に今年度から参加した。資料を読んだがついていけないところもあった。
委員意見	・懇話会参加前の経緯が分からないので、事前に資料を出していただくと先に資料を読み予習ができる。
委員意見	・意見を言わせていただいて、貴重な機会と思った。
委員意見	・ただ勉強になった。何気なくテレビやニュースで耳にしたことが、そうい

委員意見	うことだったのかと理解した。
副会長意見	・ P T A役員として来年は別の方が参加する。仕事ではないことで、事前に調べたり、市の事業に関わる責任感を感じながら参加した。来年の方も事前に資料と今までの流れがあると入りやすいかと思う。
会長意見	・ 男尊女卑の世の中で、つい最近になって男女共同参画と言われるようになった。それぞれの人格を大切に、お互いに協力していけるとよい。 ・ 副会長が言うように、男尊女卑の社会でずっと生きてきた。その間に少しずつ日本の社会も男女共同参画が進んできた。 性差はあるのでそれは大切にし、男性らしさ、女性らしさがいけないということではないが、対等でなければならない。住みやすい社会にしていければよいと思う。
	4 その他 ・ 次第4の「その他」として事務局から案内。 ・ 令和7年度の第1回懇話会は、6～7月に開催予定 以上で、本日の懇話会を閉じさせていただく。 〈閉会〉